

近畿能開大だより

Vol 46 2020.8

発行 近畿職業能力開発大学校
〒596-0817 岸和田市岸の丘町3-1-1
TEL : 072-489-2112(学務課)

ホームページアドレス : <http://www3.jeed.or.jp/osaka/college/>



6月30日（火）メカトロニクス技術科2期生が卒業しました。

近畿職業能力開発大学校で身に付けた技能・技術を活かして、厳しい時代を乗り越えてくれることを期待しています。



NOKAIDAI NOW

今回は、専門課程の新入生に自粛生活の中で感じたことや新学期が始まって感じたこと、今後の抱負について語っていただきました。



電気エネルギー制御科 谷口 元太さん

自粛生活で感じたことは？

高校を卒業時に、友人と卒業旅行を予定していましたが、中止になりました。アルバイトをしていましたが、休業することになったので勤務することができなくなりました。今まで当たり前に行えたことができないストレスはありましたね。

入校して感じたことは？

まず、勉強面でいうと工科系の高校を卒業しているので、最初の2週間ぐらいは勉強する内容も分かるのですが、それ以降はなかなか大変そうですね。それでも、高校の時は校則が厳しかったので、大学校の自由な雰囲気はいいですね。

今後の抱負をお願いします。

将来については、まだ漠然としている感じですが、まずは大学校生活を楽しみたいです。自粛生活という厳しい時を乗り越えてきているので、その思いは特に強いです。



電気エネルギー制御科 宮嶋 琉名さん

自粛生活で感じたことは？

自粛生活の初めのころは、ゲームをしたり YouTube を見たりしていたのですが、毎日長時間そのような生活を繰り返していると飽きてきて、自宅でやりたいことがなくなりましたね。そうするとストレスを感じてついつい甘いものに手が伸びてしまいましたね。

入校して感じたことは？

入校するまでは、女子学生がいるか不安でした。受験の時、たまたま前に座っていた人が女子でしたので、一緒に勉強できたらと願っていました。入校するとその人がいたので、ほっとしました。今は積極的に声をかけています。あと、高校の校則が厳しくてあまり個性を出すことができなかったのですが、大学校にいくと色んな個性を感じて面白いですね。

今後の抱負をお願いします。

まずは、電気工事士の資格を取って、将来はエコな社会を支える仕事がしたいです。



住居環境科 松田 絢弓さん

自粛生活で感じたことは？

普段はショッピングをしたり、家族でご飯を食べに行ったりしていたのですが、どこにも行けなくなってストレスを感じました。家にこもっていると次第に何かをしないといけないという思いになり、少し数学の勉強とかしてみたりしました。対面で家族以外の人と話すことが少なかったなので、今は色々な人と話がしたいです。

入校して感じたことは？

住居環境科は、女子学生も結構いるのですがマスクを着けて3密を避けて学校生活を送っているので表情が見えにくいですし、距離があってお互い声をかけにくくて、最初は戸惑いました。

今後の抱負をお願いします。

最初は、親が生活する家を建ててみたいという思いからこの分野に関心を持ったのですが、時間が経つにつれて大きい建物を作りたいと考えるようになりました。将来は、海外でも活躍できる現場監督になりたいです。

6月21日（日）オープンキャンパスを開催しました。

当日は、サーモグラフィによる検温やソーシャルディスタンスを保つための定員制限等新型コロナウイルス感染症対策を行いながら実施しました。次回は、8月23日（日）に実施する予定です。参加者募集中です。



参加にあたってお願いしたいこと

- (1) 必ずマスクの着用をお願いします。
- (2) 当日朝に体温をチェックしていただき、発熱があるなど体調のすぐれない方は、参加を見合わせていただきますようお願いいたします。
- (3) 受付でサーモグラフィ等による検温を行います。その際、発熱が確認される等体調がすぐれない方は、参加をお断りする場合があります。
- (4) 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、大阪府より屋内イベントの開催に当たっては定員の半分以下の参加人数とすることを要請されております。このため、イベント全体の定員を若干抑制する必要があります。つきましては、学生の参加を優先するため、同伴される保護者の数を1名としていただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言が明け、2カ月遅れて新学期が6月1日に始まりました。当校では、実習科目が多いため感染症予防対策を行いながら授業を実施しております。

